別記第７　図書資料等に係る点検・評価項目及び分析における観点

|  |  |
| --- | --- |
|  | 評価 |
| １．大学組織の一部としての図書館において，教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し，有効に活用されていること。 |  |
| ２．自習室，グループ討議室，情報機器室，教室・教育設備等の授業時間外使用等による自主的学習環境が十分に整備され，効果的に利用されていること。　・自主的学習環境（部屋数，机，パソコンの台数等）の整備状況については，その環境を必要とする学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。 |  |

|  |
| --- |
| 上記の評価項目について，自己点検を行い，自己評価（２段階評価）を行う。 　〇評価　Ａ：該当項目を満たしている。Ｂ：該当項目を満たしていない。（改善が必要） |

|  |
| --- |
| 【報告事項】※対象年度における取組状況（課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む）又は現在の状況について，総括したうえ簡潔に記載。 |
|  |

|  |
| --- |
| 【改善すべき点とその改善方策】※自己点検の結果，評価Ｂの項目があった場合はその内容（どの項目についてか分かるように記載）と改善の方策（現在検討中でも可）を記載。 |
|  |